

みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日 9月23日手話言語の国際デー

早くも梅雨末期、人命第一に避難、コロナ対応も。

梅雨前線の活発化に伴い 6 月 27 日には県下一円に土砂災害情報が発令された。7 月 6 日には県内 6 市町に警戒レベル最高の大雨特別警報が発令された。九州各地でも線状降水帯が発生、大きな被害が生じている。

これまで経験したことのないような状況に対応するため、各市町では雨の降り方をこれまでの 48 時間 465 ミリから、6 時間 424 ミリ(六角川流域)を見込んだハザードマップに改定されつつあります。

一方で、新型コロナウイルス感染症は、佐賀県内で発生ゼロ(新規感染者無し)が 64 日間(7 月 7 日現在)続いておりますが、東京への往来は不要不急以外自粛するよう県では呼びかけています。

このため、自分の命を守ることを第一に、早めの避難が大事ですが、あわせて三密をさけた避難が必要です。日頃から備蓄品や非常時持ち出し袋を準備しておきましょう。袋には、マスク、体温計、アルコール消毒液なども加えましょう。

避難は、浸水等災害の危険性の低い友人・知人宅への避難、高いビルへの避難、自宅 2 階への避難など、分散型もあります。

平常時に確認!

★
備えが大事
★



安全な避難経路

避難所の位置、道路の危険場所、安全な建物など、事前に確認して避難の方法を複数考えておきましょう。

頑丈な建物の
2階以上に
避難する



床下床上浸水
内水・外水氾濫

【イラスト：首相官邸 HP より】

崖崩れ
土砂災害

崖から離れた
2階以上の部屋に
避難する

<車で避難する危険>

浸水 10~30cm で
ブレーキの性能が悪くなり、
30~50cm でエンジンが
停止します。



50cm 以上で車は浮き、
閉じ込められて流される場合もあります。

浸水時の移動は非常に危険!

浸水が始まった時は、遠くの避難所に
避難するのではなく、自宅の 2 階や
近所の高い建物に避難しましょう。

浸水時の
履物



○ ひも付きの運動靴…動きやすく、脱げにくい
× 長靴…水が入って重たくなり、脱げやすい

マスク着用 熱中症に注意

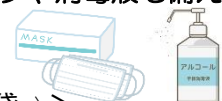


マスクをすると、呼気の温度
が高くなり、また、喉の湯きも
感じにくくなります。高温や
多湿の場所では熱中症リスクも高くなるた
め、人との距離が十分に保てる場所ではマ
スクを外し、水分をこまめにとりましょう。

両手が使えるように、
荷物はリュックに入れること。
マスクや消毒液も備えよう。



<非常持ち出し袋 >
(PDF : 577KB)



約 50cm
膝の高さまで
浸かると
大人でも
歩くのが困難。



シリーズ (31) 山口相談医のひと言コメント

急性難聴について その2



急性低音障害型感音難聴

「突発性難聴」の中で、低い周波数に局限した低下がある場合、「急性低音障害型難聴」と呼ばれます。以前は、通常の突発性難聴(急性感音性難聴)の部分症とも言われていましたが、最近は別疾患として分けて考えられるようになっていきます。

聴力検査は、通常7つの周波数で聞こえ方をチェックしますが、低音障害型の場合、低い方の3つの周波数が低下しています。このため、平均聴力だけで見ると、正常ないし、ほぼ正常ということもあります。

ところが、聴力検査全体を見ると、低音域が下がっています。部分的な聴力低下であるためか、患者さん自身が難聴を自覚していなくて、「耳が詰まった様に感じる」「音が響いて聞こえる」「エコーがかかった様に聞こえる」と言った訴えをしばしば経験します。場合によっては「聞こえ方そのものは良いけれど…」と前置きが行く事もあります。検査をすると、低音域の部分的難聴が見つかるというわけです。

治療はビタミン剤や微小循環改善剤、利尿剤が使われ、場合によってはステロイドが投与されます。

低音障害型難聴は、内耳の内リンパ水腫の関与が疑われています。繰り返すことは無く、めまいはない、という事になっています。めまいを伴う場合は、メニエル病が疑わしくなります。メニエル病はその本態が内リンパ水腫ですから、類似した疾患とも考えられています。繰り返す様だと、メニエル病と判断されません。

牛山眼科医より目の病気と予防について

難聴者・中途失聴者向け日曜教室 (6月13日)

目の病気の予防と治療について牛山眼科医のお話。参加者は情報保障者を含めて19名。加齢に伴う白内障、緑内障、加齢黄斑変性症等の治療と手術について質問も相次いだ。白内障はしわが増えるのと一緒で手術によりはっきり見えるようになる、飛蚊症はうっとおしいが心配はないなど、分かりやすくはっきり答えられた。牛山眼科医の話はろう者向けに続いて3回目、目についての関心は強いものがあります。

佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目 1-12 (佐賀商工ビル4階)
TEL: 0952-40-7700 FAX: 0952-40-7705
メールアドレス: info@saga-mimisapo.jp
ホームページアドレス: http://saga-mimisapo.jp/



初のオンライン研修 (ZOOM 使用)

要約筆者現任者研修 (6月20日)

今年度2回目の現任者研修を唐津市内のホテル&リゾート佐賀唐津で行った。講師に上林 玲子氏を迎え、「文字通訳者による、UDトークを使ったリアルタイム字幕配信方法」についてレクチャーを受けた。新型コロナウイルス感染症対策のため、上林講師は長野、会場、各家庭をZOOMでつなぎ、質問もできる双方向の研修ができた。感染を心配し外出を控えている人や遠方で参加をためらっていた人も参加でき、新しいタイプの研修となりました。

講師は豊富な経験があり、初心者へもきめ細かに対応してもらった。この内容を使いこなせるかどうかは、これから私たちの努力次第です。

自らを振り返り、高めていく研修

手話通訳者現任研修 (6月27日)

第1回目は聞き取り通訳の実技指導で15名が参加した。講師・近藤龍治氏の地元香川県観音寺市では今年4月に手話言語条例が制定され、記念に制作された手話うた♪こ・と・ば♪は、近藤氏自ら作詞されたものです。(手話うた「♪こ・と・ば♪」YouTube) → ※音楽が流れます。



県新規採用職員研修 (7月3日)

県新採144名が聴覚障害の基礎知識と手話の実技を学んだ。コロナ対策のためアバンセホールでの研修。後方からも動きが見えるよう、カメラで撮影した講師を中央に大きく投影、客席でも講師3名が支援して技術指導を行いました。



巡回聴こえの相談 ※要予約

- ★ 時間はいずれも10時から15時
- ★ 7月22日(水)大町町中央公民館
- ★ 8月27日(木)伊万里市波多津コミュニティセンター
- ★ 9月16日(水)江北町役場



編集後記: 平時には、命を守るための備えを。kiyo

<開館時間>

9:30 ~ 18:00

<閉館日>

毎週月曜日、祝日